

研修委員会

委員長 ひくまこども園 山田佳敬

本年度上期に開催の所長研修会と新規採用職員研修会も盛会のうちに終了致しました。皆様のご協力に感謝致します。又、ほいく静岡の各研修報告のページをご覧ください。

来年度に改定を控えた保育所保育指針の中では、質の高い保育を展開するため、一人一人の職員についての資質向上及び職員全体の専門性の向上を図るよう努めなければならず、施設長にも保育の質及び職員の専門性の向上のために必要な環境と、体系的・計画的な研修機会の確保が求められています。当委員会としては、これらが達成される一助となるよう、研修会を開催していきます。下期の研修会は次の通りです。

○民間園長研修会（アクトシティ浜松）

平成二十九年十月二十六日～二十七日

○育児相談研修会

①西部地区（アクトシティ浜松）

平成二十九年十一月七日（火）

②東部地区（沼津市民文化センター）

平成二十九年十一月十四日（火）

③中部地区（県総合社会福祉会館）

平成二十九年十一月二十八日（火）

○施設長研修会（清水テルサ）

平成三十年一月二十四日（水）

○新規採用予定職員研修会

平成三十年二月中旬から下旬

（会場は各支部の研修会場にて）

保育士のキャリアアップ促進検討特別委員会

委員長 聖心保育園 吉川慶子

平成二十九年度の公定価格が示され、新たに『技能・経験に応じた保育士等の処遇改善』が創設されました。

静岡県保育所連合会ではこれまで、特に研修委員会において対応を検討してきましたが、従前の研修会の運営を担う傍らでは研修体系の調整構築にまでは至らず、今年度より『保育士のキャリアアップ促進検討特別委員会』を設置し、静岡県子ども未来局にも御同席頂き、六月十二日に第一回の委員会を開催致しました。

冒頭未来局の方から、国の示す制度内容を元に構築された『ふじのくに型保育士キャリアアップモデル』についての説明を頂き、委員からの質問を受ける形での委員会運営となりましたが、県としても即答できる内容ばかりではなく、県主催のセミナー（中部三月十五日・東部六月二十二日・西部六月二十九日）での質問と併せ、国に確認を取って頂く事となっています。

行政の想定する所と現場の考え方には乖離があり、未だ形の見えないところはありますが、現場を支える保育士の処遇をより良くして頂ける制度と捉え、多くの会員の声を行政に伝えていこうと思います。

広報委員会

委員長 麻機保育園 鈴木克明

広報委員会は、平成二十九年度に入り、多くの新しいメンバーを加え、現在は既に「ほいく静岡八〇号」の編集に入っている所です。広報委員会の主な活動は、ほいく静岡の夏号、冬号の発行において、県内の保育園やこども園の紹介や色々な研修会、保育研究大会等の事業実施状況の報告がメインとなっておりますが、今後は静岡県保育所連合会のホームページ等のリユースアルも含め、皆様により良い情報を発信していけるように努めていきたいと考えております。

